



ペットボトルランタン花火

## 10年後の地域の姿 ～「共存」か「共生」か～

隣近所が外国人はもう間近—。  
入居者約5000人のうち半数以上が外国人という芝園団地自治会事務局長から、太田市の現状も踏まえつつ、外国人住民を交えて地域づくりを進める「開かれた自治会構想」をお聞きします。

7 / 4 木

午後2時～

藪塚本町文化ホール  
(カルトピア)



## 芝園団地自治会 (埼玉県川口市)

2017年度  
国際交流基金「地球市民賞」受賞

コミュニティが直面する課題に対応する  
多文化共生の先進的事例  
—高齢の日本人と若い外国人世帯の共存



交流イベントや中国語のSNSでの情報発信など、自治会のさまざまな取り組みの結果、中国人の自治会役員も登場する共生意識の根付く活気あふれる団地となる。外国人住民が担い手として参画し、学生団体と協働するなど開かれた自治会運営をする。  
多文化共生の好事例として受賞。



講師  
岡崎広樹さん(芝園団地自治会事務局長)

### 略歴

1981年 埼玉県上尾市生まれ  
埼玉県立浦和高等学校 卒業  
早稲田大学商学部 卒業  
三井物産株式会社 退社  
松下政経塾 卒塾  
2014年～芝園団地に移住  
自治会 防災・防犯・環境副部長  
2015年～同上部長  
2017年～事務局長、財政部長